議会トピックス

議員研修会

平成26年10月６日、庁舎本館５階・大会議室において、中国四国農政局四国土地改良調査管理事務所職員を講師に招き、西条市議会議員及び職員総勢71名出席【表紙写真】の下、国営緊急農地再編整備事業地区調査に係る西条市報告会を開催しました。

報告会では、中山川左岸地域を中心とした道前平野地区の国営ほ場整備事業の実施状況などの説明があり、その後の意見交換の中で、基盤整備の遅れ、慢性的な湛水被害、農業従事者の高齢化や担い手不足の問題などが明らかにされ、地域農業の構造改善を進めながら、農業を基幹とした地域の活性化を図る必要性が確認されたものであります。

政策提言

－市民の声を市政に－

平成26年８月19日、平成26年度西条市議会会派等別政策提言懇談会を開催し、市長などの執行機関に各会派などから、全16項目の政策を提言しました。

この懇談会は、監視・評価機能の充実に加え、議員の政策立案能力の向上を図ることにより、自治を担う意思決定機関として、議会本来の役割を果たすために、平成23年度より継続して開催しているものであります。

今後とも、本市の重要課題について認識、共通理解を深めながら、市長などへの政策提言に向けた取組を積極的に進めて参ります。

新たに 総合計画等検討特別委員会を設置しました

現在、平成27年度から向こう10年のまちづくりの方向性を示す「第２期西条市総合計画」の策定と並行し、合併特例債の発行期限が５年間延長されたことに伴い、新市建設計画の変更作業が行われております。これらの計画は、市の根幹をなす最上位の計画であり、いずれも平成26年12月定例会において関連議案が提案される予定であります。

議会は、二元代表制の一翼を担う市民の代表機関であり、将来ともに健全財政を維持しながら、人口減少問題への取組や防災対策、地域経済の成長戦略などの喫緊の課題並びに新たな行政需要に対して、どのような施策を打ち出していくべきか、市民の意見や思いを総合計画などに反映させていく責任と責務を背負っております。このため、９月定例会において、専門的かつ集中的に審議するための特別委員会を設置しました。

名称は、総合計画等検討特別委員会、委員の定数は15名、設置目的及び付議事件は、第２期西条市総合計画の策定、新市建設計画の変更及びこれらの財政計画に関する調査・研究並びに関連議案などであり、調査期間は、調査・研究の終了までとし、閉会中も審査を行うものであります。

委員は、次のとおりです。

委員長　伊藤孝司
副委員長　黒河紘一郎
委員　塩出崇
〃　坪井剛
〃　臼坂均
〃　越智俊幸
〃　越智啓郎
〃　高橋章哲
〃　児玉千春
〃　一色輝雄
〃　堀江幸二
〃　近藤達也
〃　武田功
〃　楠田學
〃　莖田元近

決算審査特別委員会を設置

９月定例会初日に、平成25年度各会計歳入歳出決算の審査を行うため、10名で構成する決算審査特別委員会が設置されました。

委員長　児玉千春
副委員長　越智絹恵
委員　御荘秀樹
〃　坪井剛
〃　西坂壽
〃　臼坂均
〃　越智俊幸
〃　高橋章哲
〃　岡村重治
〃　一色輝雄

決算審査特別委員会審査の様子